

ショートだより



次のステップ目指して自己研鑽します！

先日、「浜松未来総合専門学校」の介護福祉専攻科で介護実技の講師を務めました。この話を最初に上長から伝えられた時は「自分には到底無理だ」と捉えていました。その理由は私自身人前で話をする事が大の苦手だからです。それに加えて、未来専門学校の学生は全て外国人のため、うまく伝える事ができるかとても不安だったので。その当日、生徒は驚くほど日本語を勉強しており、介護についても学んでいる事が伝わってきました。

講師を務めるという事は、いかにして理論を分かりやすく、相手がイメージしやすいかと考えなければなりません。それには自らの経験を交えて話すなど工夫が必要です。この事は係長補佐として、部下とのコミュニケーションを取る際と一緒です。上長はそこを私に学ばせるためにこの機会を与えてくれたのです。この与えられた機会を生かし、自分自身も自己研鑽していきたいと思えます。

係長補佐 高木 秀晃

11月号

2022年11月1日

発行 長上 苑

ショートステイ

浜松市東区中田町

584

☎ (053) 411-0011

NO. 198



ランチタイム



ハシビロコウさん

掛川花鳥園

先月掛川花鳥園に行つて来ました。外出レク再開後、初の屋外企画でしたので皆さんすぐく楽しみにされていました。十時半ごろ苑を出発し、バイパスを通つて四十五分で花鳥園に着きました。平日だったのでお客さんはそんなにいないと思つていましたが、前日に入国制限が解除になった事や、全国旅行支援がスタートしたためなのか、大勢の来園客がいました。

私たち一行は腹ごしらえをしてから散策する事にしました。以前来た時はランチバイキングでしたが、コロナ禍のため単品での提供に変わっていました。昼食後、園内を散策したので、話題になったのはミミズクとフクロウの違いでした。皆さんはその違いが分かりますか？頭に耳の様なものが二つあるのがミミズクだそうです。楽しい一日となりました。

握りずし



10月21日の昼食

今年「暑さ寒さも彼岸まで」とは言え、十月になって夏日を記録する等、地球温暖化を象徴するような初秋となりましたが、さすがに下旬にもなると、その季節らしい気温に落ち着いて来ました。

当苑では十月から四月までの期間は、なま物を提供しております。そこで、先月下旬の昼食に握りずしを提供させて頂きました。

マグロにアナゴ、海苔巻きに甘えび、稲荷に玉子と、握りずしの定番がお皿を賑わせていました。その昔はお祭りやお正月などの行事の時にしか食べられなかったと思いますが、これからの季節何度か提供させて頂きます。

イベントのお知らせ

令和四年十一月

喫茶開店日 七・二十五日

秋祭り 十三日

イルミネーションツアー

二十二・二十九日

手づくりおやつ 二十七日

編集後記

ウクライナ問題や円安などからガソリン、ガス、電気に加え食料品も軒並み高騰しており、家計を圧迫しております。当施設においても例外ではなく、先月から食材の値上げラッシュのため、材料の見直しをしております。しかし、決して当苑の「味」を落とす事なく、伝統の「浜松一の食事」を守るため、当苑栄養士は日夜工夫してありますが、お気づきの点がございましたらお申し付けください。今月はイルミネーションツアーと秋祭りがありますので、皆様のご参加をお待ちしております。

施設長 鈴木 喫